

# 一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ

## 事業報告書

(平成 25 年 (2013 年) 4 月 1 日から平成 26 年 (2014 年) 3 月 31 日まで)

### 事業の総括

一般社団法人として新たな活動の一步を踏み出して 2 年目、2013 年度は、NPO と企業との連携を深めるために神奈川県との協働を積極的に実施するとともに、社会貢献や地域貢献に関心を寄せる企業への情報提供や交流・学習機会の場づくりを行いました。他方、市民活動団体に対し、「アドバイザー相談事業」をはじめ各種の講座、研修などへの協力を通じて、団体の活動基盤の強化や協働力の向上に貢献しています。

今後も、地域の社会的課題の解決に向かって共に行動する人や組織が増えるよう、多様な主体による対話と協働の機会を提供します。また、寄附を含め様々な社会資源の流通・循環が進み、神奈川におけるまちづくりを支える事業を構築していきます。

### 1 多様な主体による対話と協働の場づくり

#### (1) 企業と NPO のパートナーシップ支援

神奈川県では、NPO や企業、大学など、多様な主体が協働・連携し、複雑・多様化する地域課題の解決を図る社会づくりが始まっています。当団体は、県が主催する「企業と NPO のパートナーシップ支援事業」の企画・運営に協力することで、地域の様々な課題の解決に向け、多様な主体による協働・連携を進める環境づくりに貢献しました。

具体的には、①パートナーシップミーティングの運営方法の提案、②ミーティングへのコーディネーター派遣 (年間延べ 45 名)、③ミーティングに参加する企業や NPO からの相談対応 (事業マッチングに向けた情報提供・アドバイスなど)、④企業等への訪問・情報収集、を行いました。(企業と NPO のパートナーシップ支援事業「コーディネーター等派遣」委託業務)

#### 【コーディネーターを派遣した会合実績】

- ・「企業と NPO のパートナーシップミーティング Vol.1」  
(2013 年 5 月 24 日、かながわ県民センターホール)
- ・「企業と NPO のパートナーシップミーティング in 海老名」  
(2013 年 6 月 21 日、海老名市文化会館)
- ・「企業と NPO のパートナーシップミーティング in 横須賀」  
(2013 年 7 月 18 日、横須賀商工会議所)
- ・「企業と NPO のパートナーシップミーティング in 平塚」  
(2013 年 8 月 9 日、平塚商工会議所)
- ・「企業と NPO のパートナーシップミーティング Vol.2」  
(2013 年 9 月 2 日、かながわ県民センターホール)

#### 【相談員を配置した会合実績】

- ・「企業と NPO のパートナーシップ キックオフミーティング」  
(2013 年 11 月 25 日、本庁舎大会議場)
- ・「企業・NPO・大学 パートナーシップフォーラム」  
(2014 年 3 月 25 日、かながわ県民センターホール)

## (2) 市民団体・民間非営利組織（NPO）の協働力の向上

地域の様々な課題解決に向け、市民団体・NPO が他の主体と協働・連携して活動に取り組む力をつけるための支援を行いました。

具体的には、今年度もかながわ県民活動サポートセンター「アドバイザー相談事業」を受託し、市民団体・NPO、企業等からの各種相談に応じました。また、自主事業として、自治体や各地の支援組織、NPO などの依頼に応じてセミナー・研修会等への講師派遣を行いました。

### 【アドバイザー相談事業の概要】

#### ○県民センター9階「アドバイザー相談コーナー」での相談対応

かながわ県民活動サポートセンター「アドバイザー相談コーナー」にアドバイザーを配置し、2013年4月1日から2014年3月31日まで、毎週月曜～土曜の12時～18時、来訪・電話・メールによる市民、非営利組織、企業の方からの相談に対応しました。内容は、ボランティア情報の提供、NPO 法人の設立・運営に関する助言、企業の社会貢献活動に対する助言など多岐に亘ります。（年間相談対応件数 836 件）

#### ○県内での出張相談対応

アドバイザー相談の一環で、アドバイザーが県内各地へ出張し、市町支援施設と連携して市民団体向けの特別相談会（団体個別相談会）を設けました。

- ・2013年9月13日 逗子市（逗子文化プラザ市民交流センター）
- ・2013年10月29日 二宮町（にのみや町民活動サポートセンター）
- ・2013年11月13日 海老名市（えびな市民活動センター・交流館）

#### ○支援組織研修会

アドバイザー相談の一環で、県内で市民活動推進・NPO 支援に携わる支援組織の役職員や自治体職員の方を対象に、個人・組織の支援力を高めるための研修・交流会を企画・運営しました。

- ・日 程：2013年6月7日
- ・場 所：かながわコミュニティカレッジ講義室
- ・テーマ：支援組織のコーディネート力
- ・内 容：講義、ディスカッションと交流
- ・講 師：興梠 寛氏（(社福)世田谷ボランティア協会理事長）ほか
- ・参加者：41名

#### ○地域貢献セミナー&企業交流会

アドバイザー相談の一環で、県内企業の CSR 担当者や地域貢献を始めたい企業を対象に、『地域貢献』について共に学び考える場をつくりました。毎回、県内で積極的に地域貢献を進める企業をゲストスピーカーとして招き、具体事例も参考に、参加者の対話・交流を進めました。

##### 第1回 日 程：2013年7月12日

場 所：かながわコミュニティカレッジ講義室

内 容：ゲストスピーカー講演（株式会社トヨタオートモールクリエイト）、NPOの活動紹介（ステップキャンプ実行委員会、NPO法人もう一つのプロジェクト）、地域貢献ダイアログ、参加者交流

参加企業数：11社、13名

##### 第2回 日 程：2013年9月10日

場 所：かながわコミュニティカレッジ講義室

内 容：ゲストスピーカー講演（株式会社高島屋 横浜店）、  
NPO の活動紹介（NPO 法人湘南スタイル、ソシオ プロジェクト）、  
地域貢献ダイアログ、参加者交流

参加企業数：11 社、12 名

第 3 回 日 程：2014 年 2 月 26 日

場 所：かながわコミュニティカレッジ講義室

内 容：ゲストスピーカー講演（株式会社ファンケル CSR 推進事務局）、  
地域貢献ダイアログ、参加者交流

参加企業数：17 社、22 名

#### 【講師・委員など派遣実績】

- ・ 情報公開制度検討講座（一般社団法人 日本経営協会）（2013 年 5 月、奥津）
- ・ 国分寺市協働事業審査委員会委員（国分寺市）（2013 年度～、藤枝）
- ・ パソコンを活用した地域デビュー講座「ボランティアとは」「地域で求められる人材」（パソコン神奈川宿）（2013 年 9 月、手塚、葉石）
- ・ 地域スポーツクラブスキルアップ研修会「組織力を高める！～クラブ継続のテクニク～」（富山県体育協会）（2013 年 9 月、手塚）
- ・ 湘南・江の島みらいセミナー「これからの地域活動にプラス 1」（かながわ女性センター）（2013 年 10 月、手塚）
- ・ 環境学習リーダー養成講座「市民活動とは」（神奈川県環境科学センター）（2013 年 11 月、手塚）
- ・ NPO 法人あしほ職員研修「団体のミッションと事業の方向性を再確認する」（NPO 法人あしほ）（2013 年 12 月、2014 年 1 月、手塚、藤枝）
- ・ 個人情報保護入門（かながわワーカーズコレクティブ連合会）（2014 年 1 月、奥津）
- ・ 個人情報保護制度検討講座（一般社団法人 日本経営協会）（2014 年 2 月、奥津）
- ・ NPO 法人かながわ 311 ネットワーク職員研修（2014 年 3 月、手塚）

### （3）協働コーディネーターの養成

NPO と企業のそれぞれがもつニーズや資源を把握したうえで双方を効果的につなぎ、地域を豊かにする協働・協業を後押ししていくうえで、両者を仲立ちするコーディネーターの存在は欠かせません。2013 年度は、企業と NPO の協働に関心のある方々に向け、両者の立場や違いを理解しコーディネートに必要な基礎力を身につけるための入門講座を自主企画・開催しました。本講座は、かながわコミュニティカレッジ連携講座として実施しました。

#### 【講座の概要】

- ・ 日 程：2013 年 6 月 11 日、18 日、25 日（全 3 回）
- ・ 場 所：かながわコミュニティカレッジ講義室
- ・ タイトル：NPO×企業 協働コーディネーター入門講座
- ・ 内 容：協働事業の基礎知識／NPO と企業の協働事例研究／NPO と企業の協働事業の企画立案
- ・ 講 師：一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ（手塚、西尾、奥津、池上）
- ・ 受講者：12 名

## 2 市民や企業による寄付・社会貢献活動への参加促進

県内の企業・事業所で働く現役企業人向けに社会貢献活動に関わるきっかけづくりやヒントになる小冊子《I can make a difference (A5版 22ページ、頒価 150円)》を制作・頒布しました。地域で活躍する現役企業人のインタビュー、ボランティアに関するコラムなどを掲載し、現役時代から地域デビューする人を増やし、量と質の両面からボランティアやNPO等の地域活動をより豊かにしていきたいという思いで冊子を企画しました。《I can make a difference》というタイトルは、地域活動を通じて一人ひとりが自分らしさ(difference)を再発見し、それぞれの人生と地域社会の充実につなげてほしいという思いを表現しています。発行にあたり、中央ろうきん助成プログラムの支援を受けました。

また、市民や企業・事業者の方々に向け、地域貢献や社会貢献活動への参画(寄付や支援・ボランティア参加など)の機会を提供するため、「プラス・チャリティ」というWEBサイトを構築しました。神奈川県内の認定・仮認定・指定NPO法人の情報を掲載し、地域貢献や地域の新しい価値創出にチャレンジする団体を支える寄付集めのための環境づくりに貢献しています。